

校長室だより

No22 令和2年10月8日(木)

東大阪市立盾津東中学校 発行者 森田 実

東大阪市川田3-2-26 TEL 072-964-6931

季節は秋、今日は寒露

今週に入って、朝夕など少し寒さを感じるようになってきました。8月頃の猛暑がうそのようで今日は雨の寒い朝、長袖の人も見かけます。まさに季節の変わり目、体調管理には十分気をつけましょう。

季節は春夏秋冬の4つですが、それをさらに細かく表した二十四節気(にじゅうしせっき)というのがあり、それでは今日は寒露(かんろ)、寒露とは初秋の頃、野草につく冷たい露のことで、本格的な秋の始まりを表す言葉です。昨日の朝は、まさにそんな感じでした。

また、この頃、農家は稲刈りなどで忙しい時期(農繁期のうはんき)となります。私の家もです。

本校のことで言えば、明日は部活の舞台発表(ダンス部、科学部、吹奏楽部)と3年生学級劇の発表会(午前)です。今年はコロナの関係で例年のようにはできないものの、文化部と3年の人たちはこれまで頑張ってきたことを発表する成果発表の場、「文化の秋」の行事と言えるわけです。展示発表(美術部、家庭科部、英語部、彩虹(サイフォン)教室)も含め、みんなの発表が楽しみです。

勉強、学習のことで言えば、今は一年のちょうど中間点です。まだまだこれから新しいことを学んでいきます。そのためには、これまで学んだ内容がしっかり身についていることです。定期テストの結果も確認し、できなかったところの補強や復習をきちんとしておきましょう。特に3年生は必ず。

ところで、こんな話があります。イソップ童話の「きこりと旅人の話」です

ある日の朝、旅人は山の中を歩いていました。奥深い森の中、汗を流しながら一生懸命に木を伐(き)っている、きこりを見かけました。そして夕方、同じ道に戻ってみると・・・、

朝と同じ場所で、玉の汗をかきながら一生懸命、木を伐り続けている、きこりがいました。でも、あんまり作業は進んでいないようでした。旅人は足を止めて、よくよく見ると、きこりが使っている斧(おの)の刃は、ボロボロでした。そこで、きこりに声をかけました。

旅人：「きこりさん、精がでますなあ。でもあんまり作業は進んでないみたいですね。

一旦(いったん)手を止めて、斧の刃を研(と)いだらどうですか？」

きこり：「旅人さんよ、なに言ってるんだよ、刃を研ぐ時間なんて、おいらには無いんだよ。木を伐るのが忙しくてさ・・・。」

このきこりさんは真面目に頑張っている人です。何もしない人より、よほど偉いのですが、時間さえかけたら良い、というものではないんですね。1日24時間は誰でも同じ。でも、勉強であれ、運動、「掃除」であれ、結果に違いが出るのは、この話のようなことも原因の一つかもしれません。

勉強面で改善するなら、どんな点でしょう？学習教材の選択も多少はあるでしょう。でも本人の意欲、目的意識、効率、課題の確認(適切なポイントか)、反復回数…そんなことも思い浮かびます。

今年度もあと半分。そして2学期後半に向かうにあたり、自分の「斧の刃」を見直してみませんか。進路に向かう3年生はもちろんのこと、全員で学期末、年度末の大きな収穫をめざしましょう。

頑張ってます盾東生

陸上競技部

東大阪市民大会 10/4(日) 花園グラウンド

松本琴佳 中3女子 100m優勝 13.28、200m優勝 27.87 **昨年に続きW優勝2冠達成!**

足立雅典 中3男子 100mハードル 優勝 16.21

佐藤陽太 中2男子 1500m 準優勝 4分42.53

米田一貴 中1男子 100m 優勝 12.15、宮本虎太郎 中1男子 100m 3位 12.55

山田希一、松阪梨世、足立雅典、伊藤 蓮 中3男子 4×100mリレー第3位 46.30

石井智大、宮本虎太郎、田中楓人、米田一貴 中1男子 " 優勝 51.69



以前、本校におられた理科の先生で、陸上部顧問もされていた田中裕章先生という方から、「盾津東卒業生の川田選手が10/3の日本選手権で800m優勝、すごいですね。テレビを見ていて思わず力が入りました。」と連絡を頂きました。

私は川田さんのことを知らなかったのですが、インターネットで検索すると、彼女は本校を卒業後、敬愛高校に進学、今は東大阪大学で頑張っておられる日本を代表する選手だとわかりました。これまでの輝かしい戦績が紹介されています。

今回の優勝について日本陸上競技連盟のホームページには、**「川田朱夏が見事なスパートで勝利！【女子 800m】**とありますし、日刊スポーツ新聞には、**「前年2位の川田朱夏（21＝東大阪大）が2分3秒54で初優勝を飾り、「ゴールしてほっとした。うれしい」にこやかに笑った。序盤から先頭に立って主導権を握り、「自分のレースができた」。2周目に入ったところで田中に先頭を譲り、さらに前年優勝のト部もペースを上げてきたが、位置取りを下げてじっと直線で外からラストスパートを掛け、2位の塩見らを突き放した。「抜かされても落ち着いてレースをして最後に勝負できた。楽しかった」。充実感が漂った。」**と掲載されています。

本校卒業生の素晴らしい活躍に心が躍ります。本校でしっかり基礎を培われたことが、その後の大活躍につながったのでしょう。おめでとうございます。盾津東中のみなでお祝い申し上げたいと思います。こんなすごい先輩がいることを誇りに思い、みんなも自分なりに自己ベストをめざしていきましょう。

10/6（火）昼休みの運動場

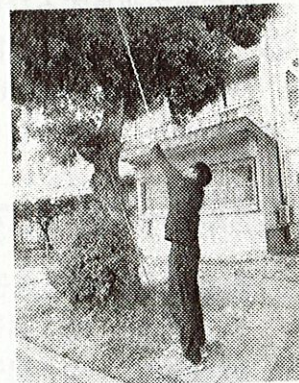
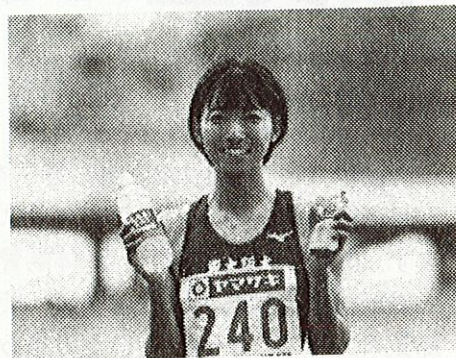
この日は素晴らしい快晴で、昼休み、多くの人がサッカーやバレー、バスケットボールなどを楽しんでいました。中には鉄棒で遊んでいる人もいました。本校は運動場が広くて本当に恵まれています。あちこちでボール遊びをしても、大混雑状態とまではならないのですから。

運動場を横切っていくと、「校長先生、私の名前知ってる？覚えてる？」と声をかけてきた2年生女子たち、「バスケットコートを上級生が使って自分たちが遊べないので校長としてどうにかして下さい！」と訴えてきた子もいました。また、運動場の各所には先生が立って生徒の様子を見守ったり、一緒にサッカーをされている先生もいました。

5時間目開始の6分前、大矢先生の笛と古川先生の呼びかけが昼休み終了の合図です。大半の生徒はすぐ校舎に戻って行きますが、中にはギリギリまでボールを蹴っているグループもあります。

その後、大矢先生が竹の竿（さお）を持って来られたので、尋ねたら、生徒の蹴ったボールが木の枝に引っかかったんでとるんです、とのこと。でも1本では届かないほど高く、2本をつないで、ゆらゆらゆれる竿で苦心してボールに到達、やっと落とすことに成功。とてもご苦労なことでした。みんな、校舎に向かって（特に強く高く）蹴るのはだめですよ。

そんなことはありつつも、みんな元気に仲良く遊んでいる姿を見ているのは楽しいものでした。（ただ午後の授業で寝てないか、少し心配…）



10/10（土）に予定していた校内の樹木剪定、除草作業は、天候不良が予想されるため中止、とさせていただきます。ご予約下さっていた皆様に感謝申し上げます。また、次回、よろしくお願い致します。